

コロナ禍に加え、原材料等値上がりで厳しさ続く

新型コロナ新規陽性者数は減少傾向、景気の持ち直しに期待

～景況 DI 値は、前年同月比7.9ポイント上昇のマイナス21.1～

*DIとは景気の動きをとらえるための指標。「増加、上昇、好転」の割合から「減少、低下、悪化」の割合を差し引いた値。

1. 9月鳥取県内の中小企業景況

売上（受注）高 製造業では、DI 値前月比52.6ポイント上昇のプラス15.8、前年同月比47.3ポイント上昇のプラス15.7。非製造業では、前月比5.3ポイント上昇のプラスマイナス0、前年同月比15.7ポイント低下のマイナス36.8。

販売（受注）価格 製造業では、DI 値前月比5.3ポイント低下のプラス15.8、前年同月比10.5ポイント上昇のプラス26.3。非製造業では、DI 値前月比5.3ポイント上昇のプラスマイナス0、前年同月比15.8ポイント上昇のプラスマイナス0。

収益状況 製造業では、DI 値前月比10.6ポイント上昇のマイナス5.2、前年同月比42.0ポイント上昇のプラス5.2。非製造業では、前月比10.5ポイント上昇のマイナス10.5、前年同月比10.5ポイント低下のマイナス36.8。

資金繰り 製造業では、DI 値前月比同水準のマイナス10.5、前年同月比10.5ポイント上昇のマイナス15.8。非製造業では、前月比同水準のマイナス26.3、前年同月比10.5ポイント低下のマイナス47.3。

雇用人員 製造業では、DI 値前月比同水準のプラスマイナス0、前年同月比10.5ポイント上昇のマイナス5.3。非製造業では、前月比5.3ポイント低下のマイナス10.5、前年同月比5.3ポイント低下のマイナス31.6。

景況 製造業では、DI 値前月比21.0ポイント上昇のプラスマイナス0、前年同月比15.7ポイント上昇のマイナス5.3。非製造業では、前月比5.3ポイント低下のマイナス42.1、前年同月比同水準のマイナス36.8。

県内中小企業の景況は、全業種景況 DI 値は、前月比7.9ポイント上昇のマイナス21.0、前年同月比7.9ポイント上昇のマイナス21.1となった。製造業の一般食料品、木材・木製品ではコロナ禍の影響に加え、原材料価格が値上がりしており、金属製品関連では、鋼材の値上がり、また半導体不足に加え、アジア圏でのコロナ感染拡大により部品供給不足が出ている。非製造業では、コロナ禍により消費マインドが低下しており回復の兆しがみえない。旅館・観光関連では、各種割引キャンペーンも停止され休業している旅館もある。県内景況は、コロナ禍に加え原材料価格等値上がりにより厳しい状況は続いている。新型コロナ新規陽性者数は減少傾向にあり、緊急事態宣言・まん延防止等重点措置の全面解除後の景気の持ち直しに期待する。

2. 企業倒産 (㈱帝国データバンク調べ)

9月の全国倒産は、件数512件で、2000年以降9月として最少。負債総額は914億2,500万円(負債総額1,000万円以上)で、2カ月連続の前年同月比増加となった。不況型倒産の合計は389件で、4カ月連続で前年同月を下回った。構成比は76.0%を占める。

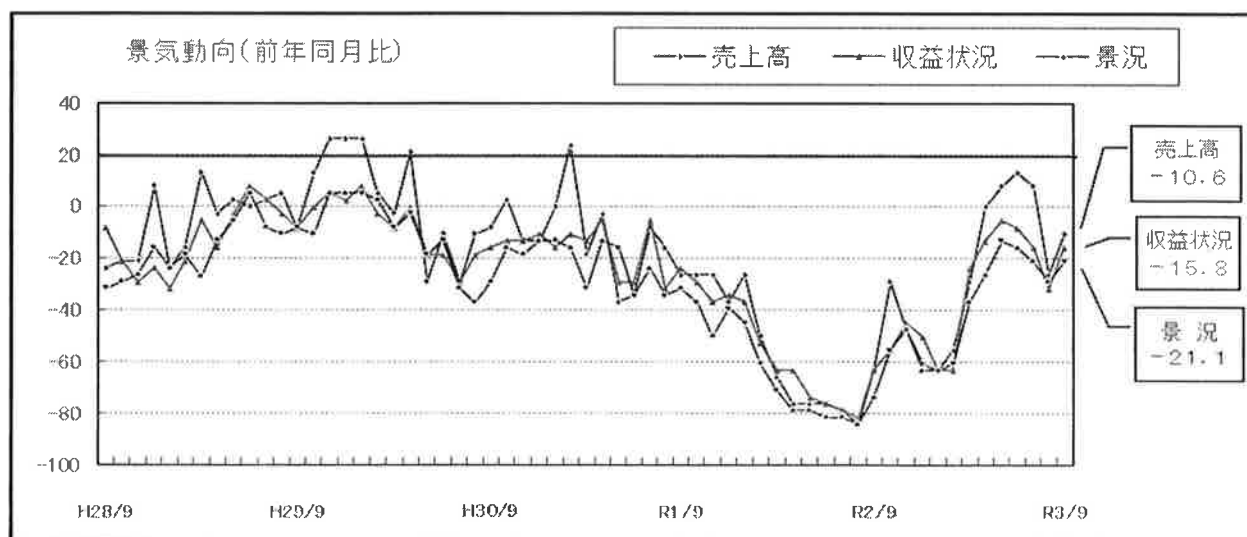
一方、9月の鳥取県内企業倒産は、倒産件数2件(前月0件)、負債総額は2億6,000万円(前月0円)で、業種では、卸売業、卸売業が各1件、主因は全て販売不振となっている。

3. 労働情勢 (鳥取労働局職業安定課調べ「労働市場月報8月分」)

鳥取県の8月の有効求人倍率(パートを含む速報値)は1.40倍(季節調整値)(全国有効求人倍率は1.97倍)で、前月より0.03ポイント低下した。各所別有効求人倍率(原数値)では、鳥取所1.31倍、米子所1.38倍、倉吉所1.52倍。新規求人倍率(パートを含む速報値)は2.47倍(季節調整値)で、前月より0.16ポイント上昇した。

新規求人数は、前年同月比18.3%増加し、有効求人数は15.0%の増加となった。産業別に前年同月と比較すると、宿泊業・飲食サービス業(90.7%)、製造業(61.2%)、サービス業(32.7%)、建設業(13.2%)、医療・福祉(11.6%)で増加した。

新規求職者数は、前年同月比3.7%増加し、有効求職者数は0.3%増加した。パートタイムの有効求人倍率(原数値)は2.71倍で、前年同月を0.17ポイント上回った。新規求人数は前年同月を17.6%上回った。



9月の中小企業景況

前月比	製 造 業			非 製 造 業			全 業 種		
	増加	減少	D I	増加	減少	D I	増加	減少	D I
(1) 売 上 高	31.6%	15.8%	15.8 52.6	42.1%	42.1%	0.0 5.3	36.8%	28.9%	7.9 29.0
(2) 在庫数量	21.1%	15.8%	5.3 10.5	8.3%	16.7%	-8.4 -16.8	16.1%	16.1%	0.0 0.0
(3) 販売価格	15.8%	0.0%	15.8 -5.3	10.5%	10.5%	0.0 5.3	13.2%	5.3%	7.9 0.0
(4) 取引条件	0.0%	0.0%	0.0 0.0	0.0%	15.8%	-15.8 -5.3	0.0%	7.9%	-7.9 -2.6
(5) 収益状況	21.1%	26.3%	-5.2 10.6	26.3%	36.8%	-10.5 10.5	23.7%	31.6%	-7.9 10.5
(6) 資金繰り	0.0%	10.5%	-10.5 0.0	5.3%	31.6%	-26.3 0.0	2.6%	21.1%	-18.5 0.0
(7) 設備操業度	15.8%	15.8%	0.0 26.3						
(8) 雇用人員	5.3%	5.3%	0.0 0.0	5.3%	15.8%	-10.5 -5.3	5.3%	10.5%	-5.2 -2.5
(9) 景 況	10.5%	10.5%	0.0 21.0	5.3%	47.4%	-42.1 -5.3	7.9%	28.9%	-21.0 7.9

前年同月比	製 造 業			非 製 造 業			全 業 種		
	増加	減少	D I	増加	減少	D I	増加	減少	D I
(1) 売 上 高	36.8%	21.1%	15.7 47.3	21.1%	57.9%	-36.8 -15.7	28.9%	39.5%	-10.6 15.7
(2) 在庫数量	15.8%	10.5%	5.3 21.1	8.3%	25.0%	-16.7 -25.1	12.9%	16.1%	-3.2 3.2
(3) 販売価格	26.3%	0.0%	26.3 10.5	21.1%	21.1%	0.0 15.8	23.7%	10.5%	13.2 13.2
(4) 取引条件	10.5%	10.5%	0.0 5.2	0.0%	26.3%	-26.3 -10.5	5.3%	18.4%	-13.1 -2.5
(5) 収益状況	26.3%	21.1%	5.2 42.0	21.1%	57.9%	-36.8 -10.5	23.7%	39.5%	-15.8 15.8
(6) 資金繰り	5.3%	21.1%	-15.8 10.5	5.3%	52.6%	-47.3 -10.5	5.3%	36.8%	-31.5 0.1
(7) 設備操業度	10.5%	10.5%	0.0 31.5						
(8) 雇用人員	10.5%	15.8%	-5.3 10.5	0.0%	31.6%	-31.6 -5.3	5.3%	23.7%	-18.4 2.7
(9) 景 況	15.8%	21.1%	-5.3 15.7	21.1%	57.9%	-36.8 0.0	18.4%	39.5%	-21.1 7.9

* D I とは、ディフュージョン・インデックスの略。D I 欄上段は、「増加、上昇、好転」の割合から「減少、低下、悪化」の割合を差し引いた値。

* D I 欄下段は、今月調査 D I（上段）から前月調査 D I を差し引いた値。

4. 特記事項(景況の変化とその原因・現状等企業経営・業界での問題点)

製 造 業

【食料品】

一般食料品⇒ 観光土産品関連業者は、従業員の一時帰休が続いており、業況は厳しい。また原材料（小麦粉、油脂類等）が大幅に値上げしており、販売価格に転嫁できないため収益状況は厳しい。

醤 油⇒ コロナ禍で不振が続いているが、緊急事態宣言解除後に期待したい。

【繊維工業】

繊維製品⇒ 婦人服では、新型コロナ第5波の影響は大きく、仕事量の確保が困難となっている。座席シート縫製では、自動車用半導体不足により、国内では自動車の製造自体が減産となっているため売上高は減少傾向。

ニット製品⇒ ニット業界では回復の兆しが見えない。輸入品も新型コロナの影響で海外生産が不安定（ベトナムなど工場稼働停止）であり、国内衣料品消費自体の縮小が止まらない状況であり、特に国内生産工場の操業度維持が困難な状態。

【家具装備品】

⇒ 海外運賃や人件費上昇により商品が値上がりしており、売上高は前年同月比で減少。海外ロックダウンにより入荷が遅れている。

【木材・木製品】

製 材 品⇒ 製材用素材の入荷量、製材品の生産量はともに前月比減少。合板の生産量も前月比で減少。製材品の動きはやや落ち着いてきたが、製材品価格は依然として高い。プレカット加工の稼働率は、前月比15%減少、前年同月比5%増加。

【紙・加工品】

和 紙⇒ 少しずつ緩やかに受注量が回復してきているが、まだまだ例年通りの売上にはなっていない。これからの時期は、年間を通しての一番の繁忙期であり、さらなる売上回復を期待している。

【印 刷】

⇒ 新型コロナ感染拡大が落ち着きをみせ、期待感が広がっている。売上と忙しさは例年並み。

【窯業・土石製品】

生 コ ン⇒ 9月の生コン出荷量は、前月比36%増加、前年同月比2%増加。全体的に低調。コロナ禍で民間投資意欲が下がりつつある。公共投資は盆明けより改善がみられる。全県で道路関連工事があるが出荷はこれからとなる。民間設備投資はマンションや製造工場、社会福祉施設などの工事があるが、数量を押し上げるほどにない。各地区ともに大型事業が少なく、需要が伸びず厳しい。

【金属製品】

金属加工⇒ 建築関係は、ほぼ仕事量を確保しているが、鋼材の値上がりと一部品種、特にコラム（大径角形鋼管）の極端な品薄が続いている。機械加工は、自動機・工作機械関連を中心に仕事量は確保できているが、鋼材の値上がりによる価格転嫁が難しい。また半導体不足に加え、アジアの新型コロナ感染拡大による部品供給不足を受けて、自動車メーカー減産の影響が懸念される。鋼材が世界的な鉄不足により、全ての品種で国際市況の上昇幅が大きく、需給がひっ迫し、国内価格が大幅な値上がりが続いている。

鉄骨加工⇒ 主要な事業所では概ね年度内の山積み（受注量）が確保されている。柱となるコラムの入荷には4～5カ月を要しており、前倒し発注される物件も出始めてきた。小規模事業所ではサイクルの短い案件が多く、材料確保難での工程延期に伴う売上減という悪影響も避けられない状況。

金属熱処理⇒ 9月の受注状況は稼働日数の少なかった8月と比較して増加となり、コロナ禍の影響があった前年同月と比較しても同程度の増加となった。受注状況は若干回復傾向にあり、特に建設部品、一部のOA機器や工具部品に受注が堅調な事業所もある。一方、エネルギー関連部品の受注が停滞しているほか、自動車関連部品でも半導体不足に続く東南アジアの新型コロナ感染拡大による部品製造停止で自動車減産の影響が出ている。

【電気機械器具】

⇒ 国内大手電機メーカーが徐々に動き出してきたが、部材調達の影響で生産変動がある。海外のロックダウン、停電などの影響で工場稼働に影響があるため国内部材調達が不透明。受注は増加傾向にあるが人員不足のため生産活動に支障がでている。納品計画、部材調達、マンパワーの調整に生産効率などの問題があるため利益確保は厳しい。

非製造業

【卸売業】

東部地区⇒ 検査キットなどコロナ対策用品は動いている。青果関係では、売上高は前月比で増加、前年同月比で減少。緊急事態宣言解除後の飲食業、サービス業の回復に期待したい。鮮魚関係では、売上高は前月比で増加、前年同月比で減少。今後、観光やサービス業の需要を期待する。

中部地区⇒ 売上高は前月比で増加したが、前月は学校関係が夏休みで営業が出来なかった反動であり、全般的に市場は低調気味。

西部地区⇒ 一部で新型コロナ感染防止対策等から売上の回復は鈍い。デパートや飲食店を取引先とする一部事業所も同様な状況。また一部では輸入木材価格の高騰によるウッドショックの影響が見受けられる。

水産物⇒ 巻き網漁は小型イワシ中心の水揚げにハマチ類の水揚げも加わり総

数では昨年を大きく上回った。養殖餌料向けの冷凍魚の動きも出てはきたものの、販売単価は伸び悩み、冷蔵庫で使用する重油の値上がりもあって経営的には苦戦が続いている。近海の底引網漁は例年通り順調であり、今年は近年不漁が続いたスルメイカの水揚げも続く。紅ズワイガニ漁は昨年の倍近い豊漁となったが、新型コロナ収束の期待感から問い合わせが多く、浜値段は昨年以上の高値で推移している。

リサイクル原料⇒ 国内スクラップ市況は、夏季減産期を概ね終えたのを受け、国内の鉄スクラップ需給が引き締まったため、東海以西の電炉メーカー各社が2～3回値上げした。古紙市況は不変。非鉄金属は、アルミ、ステンレスが強基調のまま推移している。

【小売業・商店街】

東 部 地 区⇒ 鳥取市の商店街では、街区飲食店への時短営業要請が終わり、前月と比べれば売上増となったが、消費マインドは低下しており非常に厳しい状況。WeLove 山陰キャンペーンが復活し、プレミアムの食事券などが発行され、少しずつ気持ちも前向きになるも本格的ではない。週末は県外客も多く見られ、観光的な要素は動きつつある。ただ、景気は昨年より悪い。コロナ禍が1年半以上続き消費が落ち込んでいる。

中 部 地 区⇒ 倉吉市の商店街では、厳しい状況が続いている。鳥取県中部地震発災から5年の節目となり、「復興から福高へ」をテーマに、地域が一体となって災害や新型コロナ感染症拡大からの復興を目的に、10月17日、打吹回廊をメイン会場に「福高祭2021」を開催する。

西 部 地 区⇒ 米子市の商店街では、県西部で発生した新型コロナクラスターにより来街者が著しく減少した。10月に計画している様々なイベント開催も、今後の感染状況を把握しながら慎重にならざるを得ない現状にある。

境港市の水産物小売は、度重なる緊急事態宣言の影響で、来客数は伸びず売上は低調で、現在も休業する店舗が増えた。緊急事態宣言とまん延防止等重点措置の全面解除に伴い、一日も早くコロナ前の元の営業に戻るよう期待している。

【旅館・観光】

⇒ 鳥取市の鳥取砂丘では、コロナ禍の影響で、売上高は前年比5割減と大幅に落ち込んでいる。

米子市のホテル・旅館では、長引く緊急事態宣言と9月は閑散月でもあることから、宿泊客、日帰客ともに激減し、売上高は大幅減少し、収益状況は厳しい。各種キャンペーンも中止されていることから予約状況は少なく、各旅館の稼働日数は50%程度で休業が続いており、前年同月比でも景況は悪化している。

三朝温泉では、休業している旅館があり、売上高は前月比、前年同月比ともに減少。緊急事態宣言解除後に期待したい。

羽合温泉では、コロナ禍により、売上高は前月比、前年同月比ともに減少している。

【自動車整備業】

⇒ 新車の販売台数（軽自動車を含む）は1,717台で前月比が7%減少、前年同月比は32%減少。継続検査（車検）台数（軽自動車を含む）は16,026台で前月比が19%増加、前年同月比は36%増加。中古車（軽自動車を含む）は705台で前月比が16%増加、前年同月比は7%減少となった。半導体不足が新車の販売減少に現れている。

【建設業】

⇒ 8月の県内公共工事発注（西日本建設業保証㈱保証取扱）は、請負金額73億円（前年同月比25%減）、件数165件（前年同月比15%増）で、年度累計（令和3年4月～8月）は、請負金額441億円（前年同月比22%減）、件数841件（同5%減）となった。設備投資では単月、3カ月平均ともに大幅な前年比プラス。住宅建設は単月で2カ月連続の前年比マイナスとなった。木材・鉄鋼などの資材価格上昇の影響が続くなかでも、防災・減災を中心とした公共工事の下支えが続くほか、住宅関連の民間工事に持ち直しの動きがみられる。

8月の鳥取県新設住宅着工戸数は219戸（持家150戸、貸家69戸）で、前月比20%増加、前年同月比14%減少となった。

【運輸業】

東部地区⇒ 9月の物流は、製造業などの出荷量は出荷調整もあり減少傾向がみられたほか、青果物（梨）の出荷輸送があったものの全体として低調な動きとなった。復路荷物の情報も引き続き低調に推移しており、荷物不足から非効率な運行がみられた。売上高は前月比不変、前年同月比増加。燃料価格は高値が続いており、収益状況は厳しい。

西部地区⇒ 半導体の供給不足があらゆる業種の生産、出荷に影響を及ぼしており、往路復路ともに9月中旬頃より待機車、空車回送も見受けられるようになってきた。原油価格も上昇しており、高値が続くものと予想される。半導体の供給不足が物量を減少させ、原油価格は上昇の一途などを勘案すると景況は見通せない。

5. 中央会・行政庁への連絡要請事項

- ・国土強靱化事業の推進に期待をしているので、県として国への予算要求に力点を置いてほしい。【生コンクリート製造業】
- ・雇用調整助成金の延長を希望する。また、外国人実習生、特定技能生の一刻も早い入国許可をお願いしたい。【電子部品製造業】
- ・飲食や旅行関係のみのキャンペーン施策は一部の業種しか救えない。もっと広範囲の業種にいきわたる施策（プレミアム商品券発行等）が、全てのサービス業、流通業のプラスに繋がる。【商店街】
- ・10月17日、打吹回廊をメイン会場に「福高祭2021」を開催する。鳥取中部地震からの5年の節目でありご支援頂きたい。【商店街】
- ・月次支援金の給付要件（売上減少対象月等）を緩和してほしい。【旅館業】

最近の指標の前月比D I の推移

		2020年												2021年	前年との増減幅
		9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	
売上高	製造業	5.3	47.4	0.0	-10.5	-47.3	5.2	31.6	-26.3	-31.5	-5.3	10.5	-36.8	15.8	10.5
	非製造業	5.3	0.0	0.0	-10.5	-68.4	5.3	26.3	0.0	-10.5	-5.2	10.5	-5.3	0.0	-5.3
	全業種	5.3	23.7	0.0	-10.5	-57.9	5.3	29.0	-13.1	-21.1	-5.3	10.5	-21.1	7.9	2.6
在庫数量	製造業	-10.5	-5.3	-5.2	-10.5	5.2	0.0	5.2	10.6	5.3	15.8	10.5	-5.2	5.3	15.8
	非製造業	0.0	0.0	16.6	0.0	-16.6	8.3	0.0	8.3	0.0	16.7	-8.4	8.4	-8.4	-8.4
	全業種	-6.5	-3.2	-9.7	-6.4	-3.2	3.2	3.2	9.7	3.2	16.1	3.2	0.0	0.0	6.5
販売価格	製造業	-5.2	-5.2	0.0	0.0	10.5	0.0	26.3	21.1	10.5	15.8	15.8	21.1	15.8	21.0
	非製造業	-26.3	0.0	0.0	10.6	-21.0	-15.8	-10.5	-10.5	10.5	-10.5	0.0	-5.3	0.0	26.3
	全業種	-15.8	-2.6	0.0	5.3	-5.3	-7.9	7.9	5.3	10.6	2.6	7.9	7.9	7.9	23.7
取引条件	製造業	5.3	0.0	0.0	0.0	0.0	-10.6	10.5	10.5	10.5	5.3	0.0	0.0	0.0	-5.3
	非製造業	0.0	0.0	0.0	0.0	-15.8	-10.5	-15.8	-10.5	-5.3	-10.5	-10.5	-10.5	-15.8	-15.8
	全業種	2.7	0.0	0.0	0.0	-7.9	-10.5	-2.6	0.0	2.7	-2.7	-5.3	-5.3	-7.9	-10.6
収益状況	製造業	-10.5	-15.8	-10.5	-5.2	-42.1	-10.6	10.5	-26.3	-16.8	-31.5	-15.8	-15.8	-5.2	5.3
	非製造業	-21.0	0.0	0.0	-5.3	-68.4	-10.5	0.0	-20.9	-42.1	-21.0	-21.0	-21.0	-10.5	10.5
	全業種	-15.8	-7.9	-5.2	-5.2	-55.3	-10.5	5.2	-23.7	-28.9	-26.3	-18.4	-18.4	-7.9	7.9
資金繰り	製造業	10.5	0.0	5.2	0.0	-21.1	-5.3	10.5	10.2	-10.5	0.0	-5.3	-10.5	-10.5	-21.0
	非製造業	-31.6	0.0	0.0	-15.8	-36.8	-31.5	-21.1	-15.8	-36.8	-26.3	-10.5	-26.3	-26.3	5.3
	全業種	-10.5	0.0	2.7	-7.9	-28.9	-18.5	-5.3	-5.3	-23.7	-13.1	-7.9	-18.5	-18.5	-8.0
設備操業度	製造業	10.6	-5.3	0.0	0.0	-42.1	-42.1	21.0	-5.3	-15.8	-5.3	5.3	-26.3	0.0	-10.6
雇用人員	製造業	0.0	0.0	5.3	5.3	-5.3	5.3	10.5	5.2	-5.2	-5.3	0.0	0.0	0.0	0.0
	非製造業	-10.5	-5.2	-5.3	-15.8	-15.8	-15.8	5.2	-10.5	-10.5	-5.3	0.0	-5.2	-10.5	0.0
	全業種	-5.3	-2.7	0.0	-7.9	-10.5	-5.3	7.9	-2.6	-7.9	-5.3	0.0	-2.7	-5.2	0.1
景況	製造業	-26.3	-10.6	-15.8	-15.8	-42.1	-31.6	-10.5	-26.3	-10.6	-15.8	-10.6	-21.0	0.0	26.3
	非製造業	-31.5	10.5	-10.5	-15.8	-57.9	-31.6	-26.3	-36.8	-47.3	-31.5	-36.8	-36.8	-42.1	-10.6
	全業種	-28.9	0.0	-13.2	-15.8	-50.0	-31.5	-18.4	-31.5	-28.9	-23.6	-23.7	-28.9	-21.0	7.9

最近の指標の前年同月比D I の推移

		2020年												2021年	前年との増減幅
		9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	
売上高	製造業	-78.9	-52.4	-42.1	-73.6	-73.7	-52.6	-15.8	-10.5	5.2	0.0	0.0	-31.6	15.7	94.6
	非製造業	-47.4	-5.3	-52.7	-47.4	-52.6	-57.9	-42.1	10.5	10.6	26.3	15.8	-21.1	-36.8	10.6
	全業種	-63.2	-29.0	-47.4	-60.6	-63.2	-55.2	-29.0	0.0	7.9	13.2	7.9	-26.3	-10.6	52.6
在庫数量	製造業	-26.3	-26.3	0.0	-21.1	-15.8	-21.1	-15.8	10.6	10.5	10.5	5.3	-15.8	5.3	31.6
	非製造業	-16.6	0.0	-16.7	-8.3	-33.4	-33.4	-33.4	-8.3	-16.6	0.0	-16.7	8.4	-16.7	-0.1
	全業種	-22.5	-16.1	-6.4	-16.1	-22.5	-25.8	-22.5	3.3	0.0	6.4	-3.2	-6.4	-3.2	19.3
販売価格	製造業	-21.0	-21.0	-21.0	-21.0	-15.8	-15.8	0.0	10.5	5.2	21.0	21.0	15.8	26.3	47.3
	非製造業	-5.3	0.0	-10.6	-5.3	-5.3	-10.5	-26.3	-15.8	-15.8	-5.3	-5.3	-15.8	0.0	5.3
	全業種	-13.2	-10.6	-15.8	-13.2	-10.6	-13.2	-13.1	-2.6	-5.3	7.9	7.9	0.0	13.2	26.4
取引条件	製造業	0.0	-5.3	-5.3	-5.3	0.0	-5.3	0.0	10.5	10.5	10.5	10.5	-5.2	0.0	0.0
	非製造業	-26.3	-21.1	-5.2	-15.8	-10.5	-21.1	-21.1	-10.5	-10.5	-10.5	-5.2	-15.8	-26.3	0.0
	全業種	-13.2	-13.2	-5.3	-10.5	-5.3	-13.2	-10.5	0.0	0.0	0.0	2.6	-10.6	-13.1	0.1
収益状況	製造業	-73.6	-63.2	-52.7	-57.9	-63.1	-52.6	-15.8	-15.8	-5.2	-10.5	-21.0	-36.8	5.2	78.8
	非製造業	-52.7	-47.4	-36.8	-42.1	-63.1	-73.7	-31.5	-10.5	-5.2	-5.2	-10.5	-26.3	-36.8	15.9
	全業種	-63.2	-55.3	-44.7	-50.0	-63.1	-63.2	-23.7	-13.1	-5.3	-7.9	-15.8	-31.6	-15.8	47.4
資金繰り	製造業	-31.6	-36.8	-21.1	-26.3	-31.6	-36.8	-15.8	-15.8	-26.3	-15.8	-21.1	-26.3	-15.8	15.8
	非製造業	-52.6	-36.9	-26.3	-42.1	-57.9	-57.9	-42.1	-10.5	-31.5	-36.8	-26.3	-36.8	-47.3	5.3
	全業種	-42.1	-36.8	-23.7	-34.2	-44.7	-47.4	-28.9	-13.1	-2.9	-26.3	-23.6	-31.6	-31.5	10.6
設備操業度	製造業	-42.1	-42.1	-52.6	-42.1	-52.6	-52.6	-21.0	-10.5	-15.8	-10.5	-10.6	-31.5	0.0	42.1
雇用人員	製造業	-26.3	-21.1	-15.8	-15.8	-15.8	-10.5	0.0	-5.3	10.5	-10.5	-5.2	-15.8	-5.3	21.0
	非製造業	-26.3	-15.8	-26.3	-31.6	-31.6	-31.6	-21.0	-10.6	5.2	-10.5	-15.8	-26.3	-31.6	-5.3
	全業種	-26.3	-18.4	-21.1	-23.7	-23.7	-21.1	-10.5	-7.9	-7.9	-10.6	-10.6	-21.1	-18.4	7.9
景 況	製造業	-73.7	-63.2	-57.9	-73.7	-73.7	-52.6	-26.3	-21.0	-10.5	-5.2	-15.8	-21.0	-5.3	68.4
	非製造業	-73.7	-47.4	-36.8	-52.6	-52.6	-68.4	-47.4	-31.5	-15.8	-26.3	-26.3	-36.8	-36.8	36.9
	全業種	-73.7	-55.2	-47.4	-63.2	-63.2	-60.6	-36.8	-26.3	-13.1	-15.8	-21.0	-29.0	-21.1	52.6

情報連絡員報告総括表(令和3年9月分)

鳥取県中小企業団体中央会
連絡員総数38名
回 答 数 38(100%)

1-1 業界の景気動向(前月比)

	売上			在庫数量			販売価格			取引条件			収益状況			資金繰り			設備操業度			雇用人員			業界の景況		
	増加	不変	減少	増加	不変	減少	上昇	不変	低下	好転	不変	悪化	好転	不変	悪化	好転	不変	悪化	上昇	不変	低下	増加	不変	減少	好転	不変	悪化
食料品	1	1	0	1	0	1	0	2	0	0	2	0	1	0	1	0	2	0	1	1	0	0	2	0	0	2	0
繊維工業	0	1	2	1	1	1	0	3	0	0	3	0	0	1	2	0	1	2	0	1	2	0	2	1	0	1	2
木材・木製品	0	3	1	0	3	1	1	3	0	0	4	0	0	3	1	0	4	0	0	3	1	1	3	0	0	4	0
紙・紙加工品	0	1	0	0	1	0	0	1	0	0	1	0	0	1	0	0	1	0	0	1	0	0	1	0	0	1	0
出版・印刷	0	2	0	0	2	0	0	2	0	0	2	0	0	2	0	0	2	0	0	2	0	0	2	0	0	2	0
化学ゴム																											
窯業・土石製品	1	0	0	0	1	0	0	1	0	0	1	0	0	1	0	0	1	0	1	0	0	0	1	0	0	1	0
鉄鋼・金属	2	0	0	1	1	0	2	0	0	0	2	0	0	0	0	2	0	0	1	1	0	0	2	0	2	0	0
一般機器	2	1	0	1	2	0	0	3	0	0	3	0	1	1	0	3	0	0	3	0	0	0	3	0	0	3	0
電気機器	0	1	0	0	1	0	0	1	0	0	1	0	0	1	0	0	1	0	0	1	0	0	1	0	0	1	0
輸送用機器																											
その他																											
19	6	10	3	4	12	3	3	16	0	0	19	0	4	10	5	0	17	2	3	13	3	1	17	1	2	15	2
100%	31.6%	52.6%	15.8%	21.1%	63.2%	15.8%	15.8%	84.2%	0.0%	0.0%	100.0%	0.0%	21.1%	52.6%	26.3%	0.0%	89.5%	10.5%	15.8%	68.4%	15.8%	5.3%	89.5%	5.3%	10.5%	78.9%	10.5%
卸売業	3	3	0	0	5	1	1	5	0	0	6	0	1	5	0	0	6	0				0	6	0	0	5	1
小売業	0	0	1	0	1	0	0	1	0	0	1	0	0	0	1	0	1	0				0	1	0	0	0	1
商店街	2	0	2	1	2	1	0	3	1	0	2	2	1	0	3	0	1	3				0	2	2	0	0	4
サービス業	2	0	3				0	4	1	0	4	1	2	0	3	1	1	3				1	3	1	1	1	3
建設業	0	0	1				0	1	0	0	1	0	0	1	0	0	1	0				0	1	0	0	1	0
運輸業	1	0	1				1	1	0	0	2	0	1	1	0	0	2	0				0	2	0	0	2	0
その他																											
19	8	3	8	1	8	2	2	15	2	0	16	3	5	7	7	1	12	6				1	15	3	1	9	9
100%	42.1%	15.8%	42.1%	8.3%	66.7%	16.7%	10.5%	78.9%	10.5%	0.0%	84.2%	15.8%	26.3%	36.8%	36.8%	5.3%	63.2%	31.6%				5.3%	78.9%	15.8%	5.3%	47.4%	47.4%
38	14	13	11	5	20	5	5	31	2	0	35	3	9	17	12	1	29	8	3	13	3	2	32	4	3	24	11
100%	36.8%	34.2%	28.9%	16.1%	64.5%	16.1%	13.2%	81.6%	5.3%	0.0%	92.1%	7.9%	23.7%	44.7%	31.6%	2.6%	76.3%	21.1%	15.8%	68.4%	15.8%	5.3%	84.2%	10.5%	7.9%	63.2%	28.9%

情報連絡員報告総括表(令和3年9月分)

鳥取県中小企業団体中央会
連絡員総数38名
回 答 数 38(100%)

1-2 業界の景気動向 (前年同月比)

	売上			在庫数量			販売価格			取引条件			収益状況			資金繰り			設備操業度			雇用人員			業界の景況		
	増加	不変	減少	増加	不変	減少	上昇	不変	低下	好転	不変	悪化	好転	不変	悪化	好転	不変	悪化	上昇	不変	低下	増加	不変	減少	好転	不変	悪化
製造業	食料品	1	0	1	1	0	1	0	2	0	0	1	1	0	1	0	1	1	1	1	0	1	1	0	0	1	1
	繊維工業	0	1	2	1	2	0	0	3	0	0	3	0	0	1	2	0	1	2	0	1	2	0	1	2	0	1
	木材・木製品	1	2	1	0	3	1	2	2	0	1	2	1	0	3	1	0	3	1	0	4	0	4	0	0	3	1
	紙・紙加工品	0	1	0	0	1	0	0	1	0	0	1	0	0	1	0	0	1	0	0	1	0	0	1	0	0	1
	出版・印刷	0	2	0	0	2	0	0	2	0	0	2	0	0	2	0	2	0	0	2	0	0	2	0	0	2	0
	化学ゴム																										
	窯業・土石製品	1	0	0	0	1	0	1	0	0	0	1	0	0	1	0	0	1	0	0	1	0	0	1	0	0	1
	鉄鋼・金属	1	1	0	0	2	0	1	1	0	0	2	0	1	0	0	2	0	0	2	0	0	2	0	0	1	0
	一般機器	2	1	0	0	3	0	0	3	0	0	3	0	2	1	0	0	3	0	0	3	0	0	2	1	1	2
	電気機器	1	0	0	1	0	0	1	0	0	1	0	0	1	0	0	1	0	0	1	0	0	1	0	0	1	0
	輸送用機器																										
	その他																										
非製造業	卸売業	1	3	2	0	5	1	2	4	0	0	5	1	1	4	1	1	5	0			0	6	0	1	4	1
	小売業	0	0	1	0	1	0	0	1	0	0	1	0	0	1	0	1	0	0			0	1	0	0	0	1
	商店街	0	1	3	1	1	2	0	2	0	0	1	3	1	0	3	0	0	4			0	1	3	0	0	4
	サービス業	1	0	4			0	3	2	0	4	1	1	0	4	1	4	0	1	4			0	2	3	1	0
	建設業	0	0	1			1	0	0	0	0	1	0	0	0	1	0	0	1			0	1	0	0	0	1
	運輸業	2	0	0			1	1	0	0	2	0	1	0	1	1	0	1	1			0	2	0	2	0	0
	その他																										
	19	4	4	11	1	7	3	4	11	4	0	14	5	4	4	11	1	8	10			0	13	6	4	4	11
	100%	21.1%	21.1%	57.9%	8.3%	58.3%	25.0%	21.1%	57.9%	21.1%	0.0%	73.7%	26.3%	21.1%	21.1%	57.9%	5.3%	42.1%	52.6%			0.0%	68.4%	31.6%	21.1%	21.1%	57.9%
	38	11	12	15	4	21	5	9	25	4	2	29	7	9	14	15	2	22	14	2	15	2	27	9	7	16	15
	100%	28.9%	31.6%	39.5%	12.9%	67.7%	16.1%	23.7%	65.8%	10.5%	5.3%	76.3%	18.4%	23.7%	36.8%	39.5%	5.3%	57.9%	36.8%	10.5%	78.9%	5.3%	71.1%	23.7%	18.4%	42.1%	39.5%